

2025(令和7)年度 修文大学 就職先アンケート調査結果

2025(令和7)年6月
学生支援センター

1.目 的

入社(職)後の実務を通じて伺える本学卒業生の社会的な評価を把握し、教育の成果や効果についての検証を行う。また、就職先が求めるスキルを聴取し、今後の教育活動改善に活用する。

2.対 象

2024(令和6)年3月卒業生が1名以上在職している就職先91件

3.実施期間

2025(令和7)年2月21日(金)～4月18日(金)

4.実施方法・回収率

(1)協力要請:郵送(封書)

(2)アンケート回答方法: googleドライブ(QRコードからアクセス)または書面記入にて返送

(3)回収率:44%(40/91件) ※.前年度(61.9%) ※.送付数91件の内訳(健康栄養学部10件、看護学部47件、医療科学部34件)

5.質 問

質問1. 2024(令和6)年4月入職者(入職2年目)の状況について。(「全員在職中」または「退職者があり」のどちらか)

質問2. 採用にあたり、1～10(下記の集計グラフ参照)の能力についてどの程度重視されていますか。

質問3. 本学卒業生の1～10(下記の集計グラフ参照)の能力について評価してください。複数名在職の場合は総合的に評価してください。

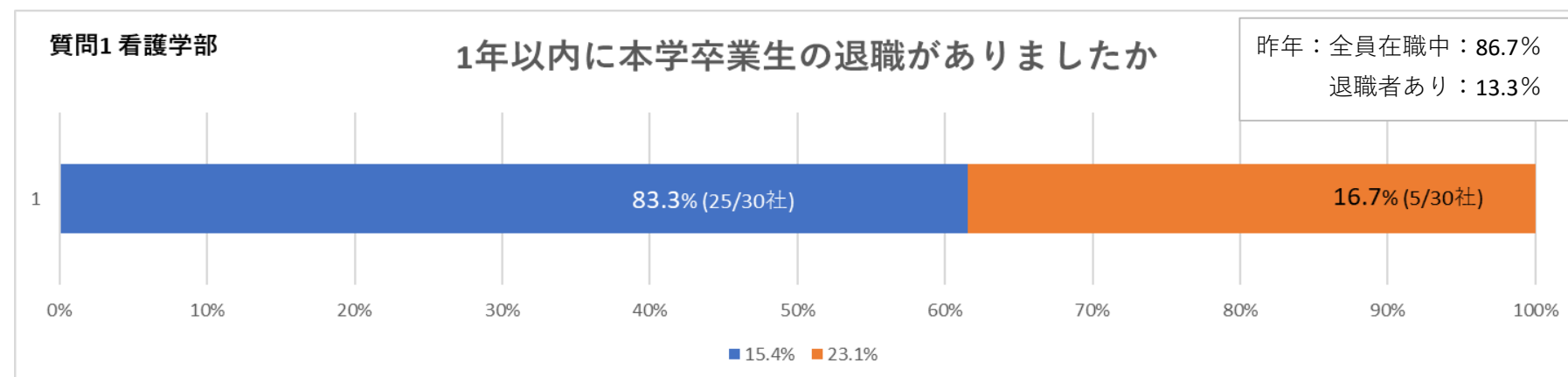
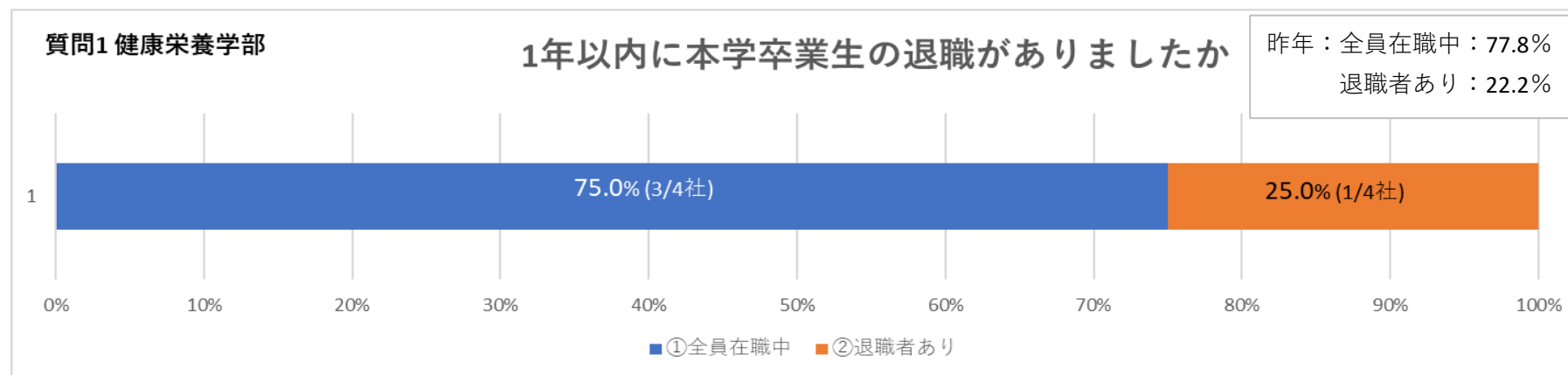
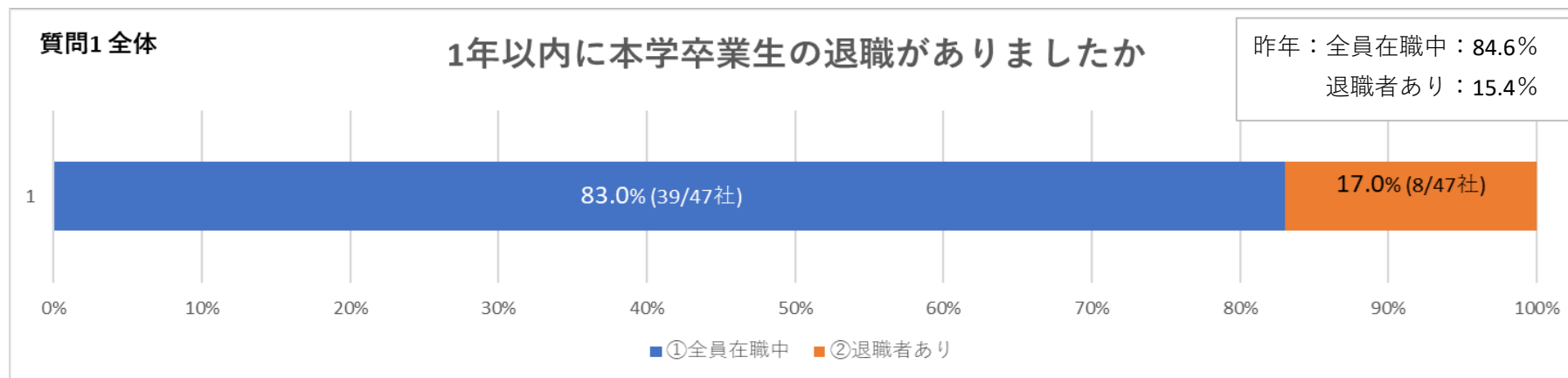
質問4. 本学卒業生について不足を感じられる点、卒業までに教育しておくべき能力、知識、技能などがありますか。

質問5. その他に本学卒業生について感じている事、または大学へ要望などがありますか。

6.総 括

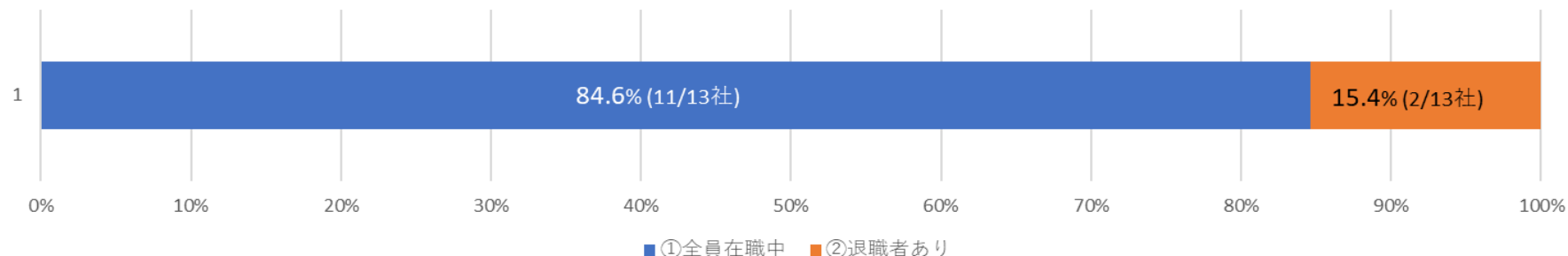
健康栄養学部、看護学部及び医療科学部全体の評価として、採用時に重視されている能力については、「重視した」と「ある程度重視した」を併せて7割以上を占める項目は10項目の内「一般的知識・幅広い知識」と「パソコン能力」を除いた8項目であった。特に「重視した」のみが5割以上の項目は「責任感・誠実さがある」、「チームワーク力・協調性」、「常に新しい知識・能力を身に付けようとする力がある」、「コミュニケーション能力」、「主体的な能力」及び「問題解決能力」であり、チーム内での協調性やコミュニケーション能力に加えて、責任感・誠実さといった人間性が重視されていることが伺える。逆に「重視した」と「ある程度重視した」を併せた割合がもっとも低かった項目は「パソコン能力」が35%であった。

また、本学卒業生の評価については、全体的には良好で特に「身に付けている」と「ある程度身に付けている」を併せ割合が高かった項目は「パソコン能力」が94%、「責任感・誠実さがある」が92%、「常に新しい知識・能力を身に付けようとする力がある」が87%、「チームワーク力・協調性」が83%、「専門的知識・技能」と「一般的知識・幅広い知識」が共に81%と高かった。逆に「身に付けている」と「ある程度身に付けている」を併せた割合がもっとも低かった項目は「プレゼンテーション能力」が60%であった。この結果より、今後これらの能力育成を強化し、身に付けさせることが必要とされる。



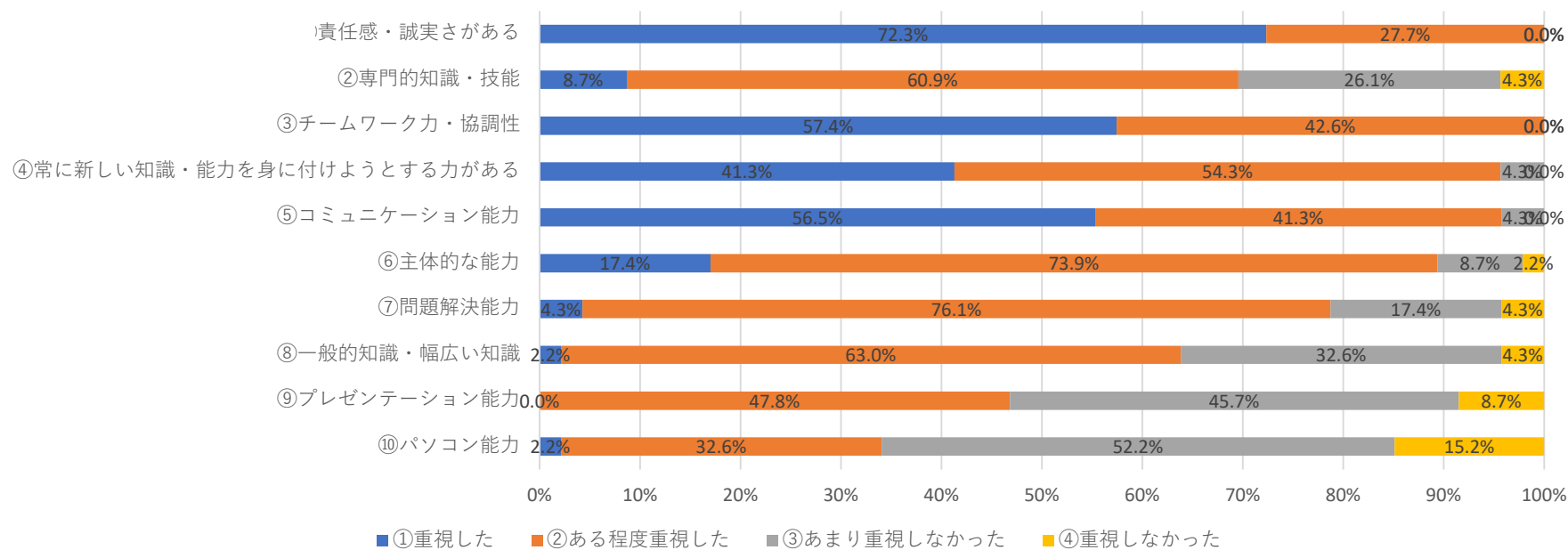
質問1 医療科学部

1年以内に本学卒業生の退職がありましたか



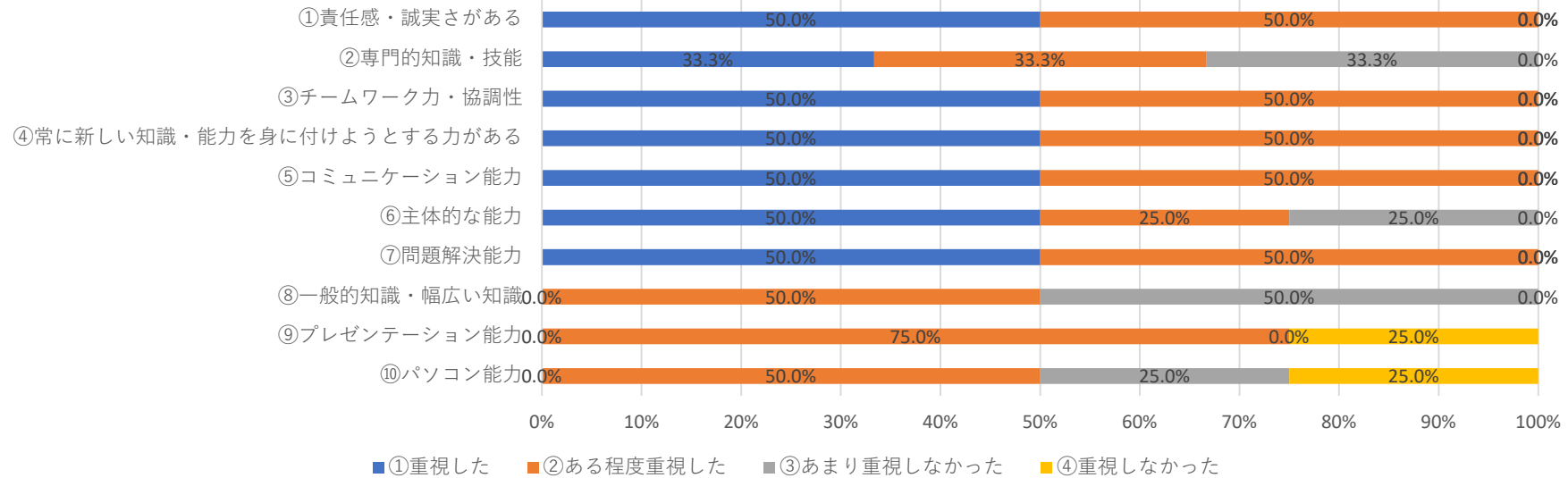
質問2 全体

採用時に以下の能力についてどの程度重視されているか



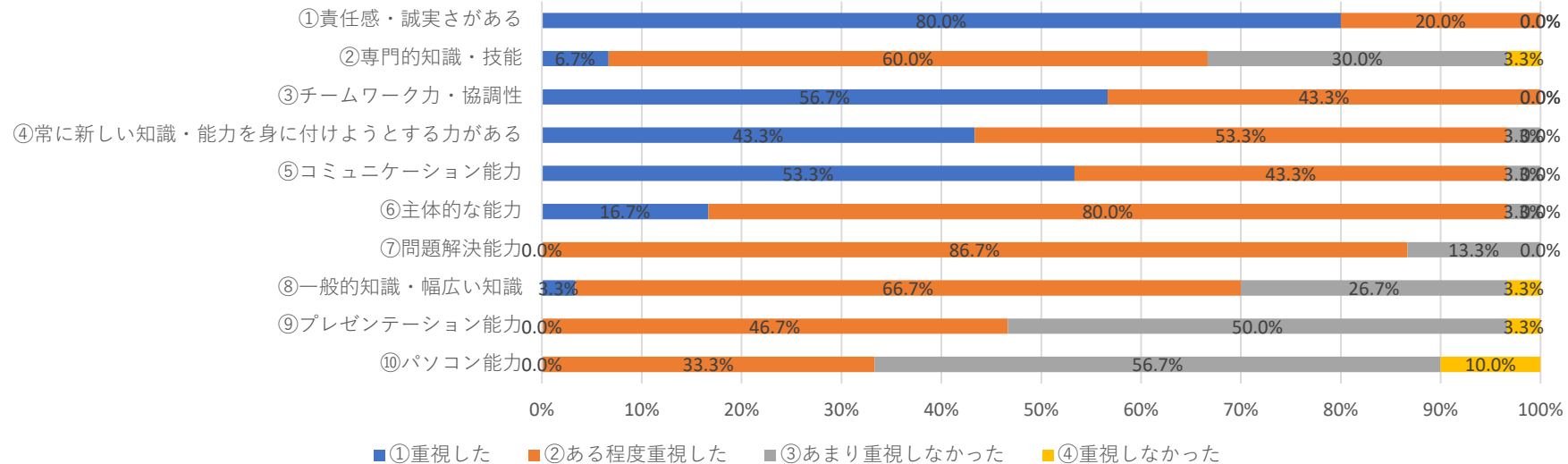
健康栄養学部

採用時に以下の能力についてどの程度重視されているか



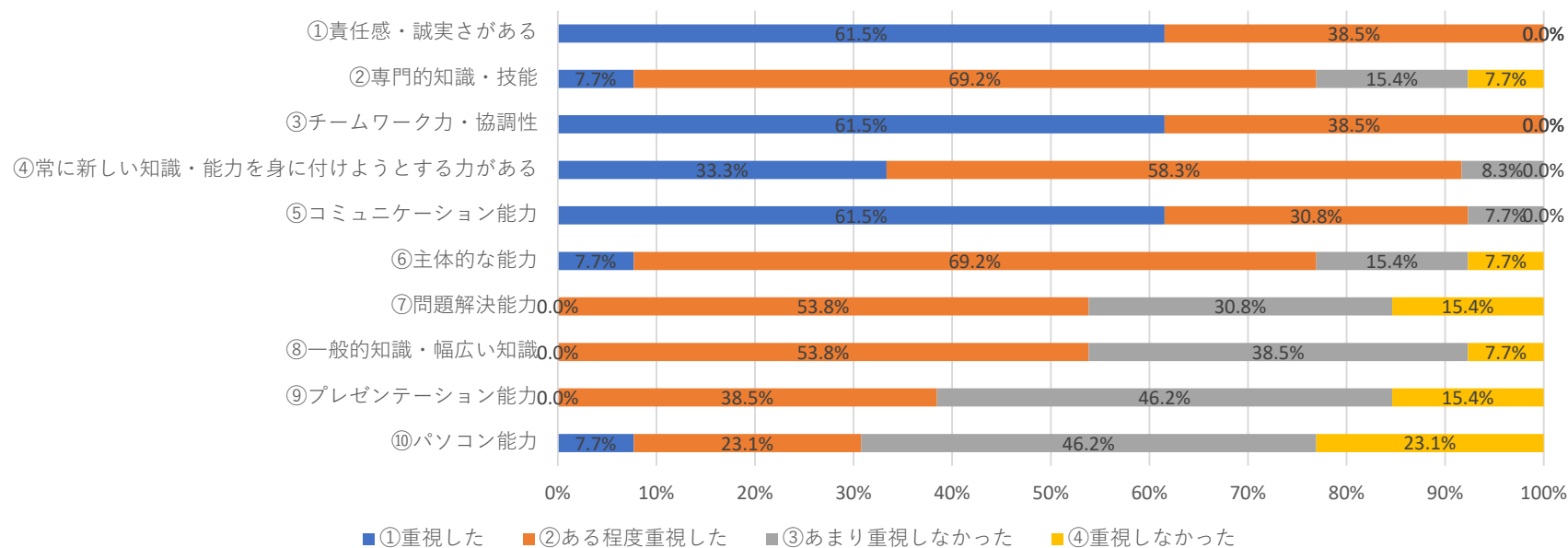
看護学部

採用時に以下の能力についてどの程度重視されているか



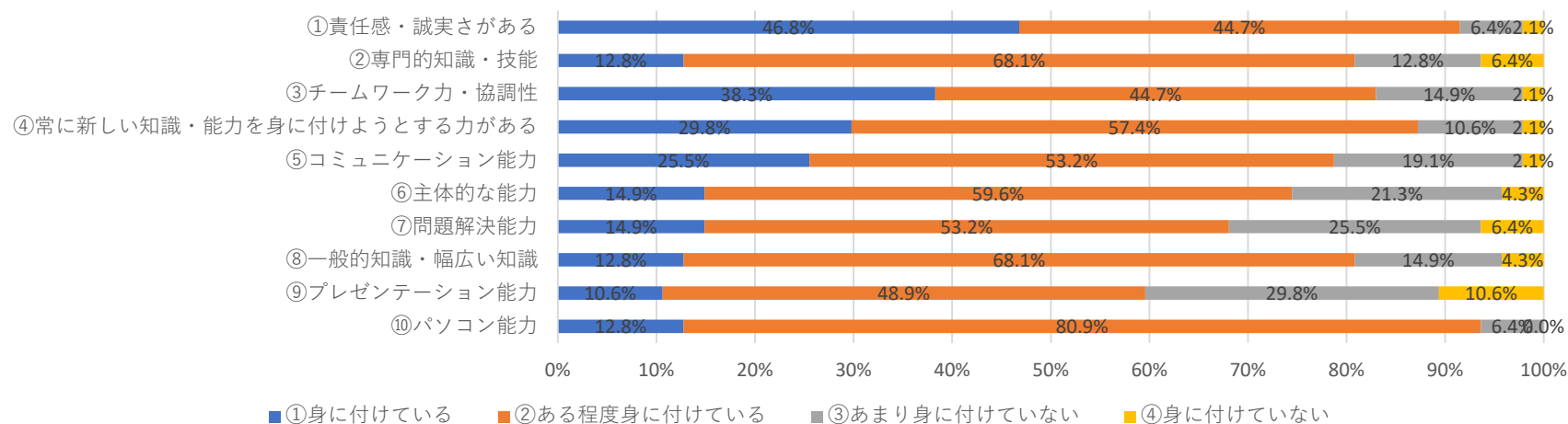
医療科学部

採用時に以下の能力についてどの程度重視されているか



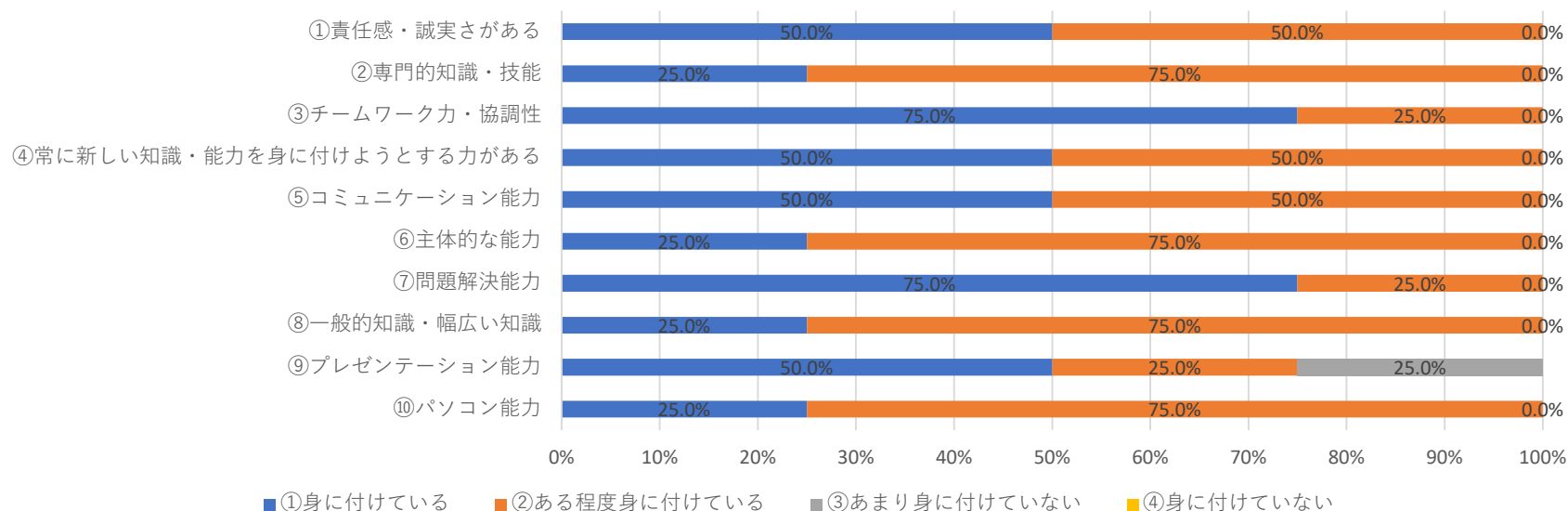
質問3 全体

本学卒業生の以下の能力について



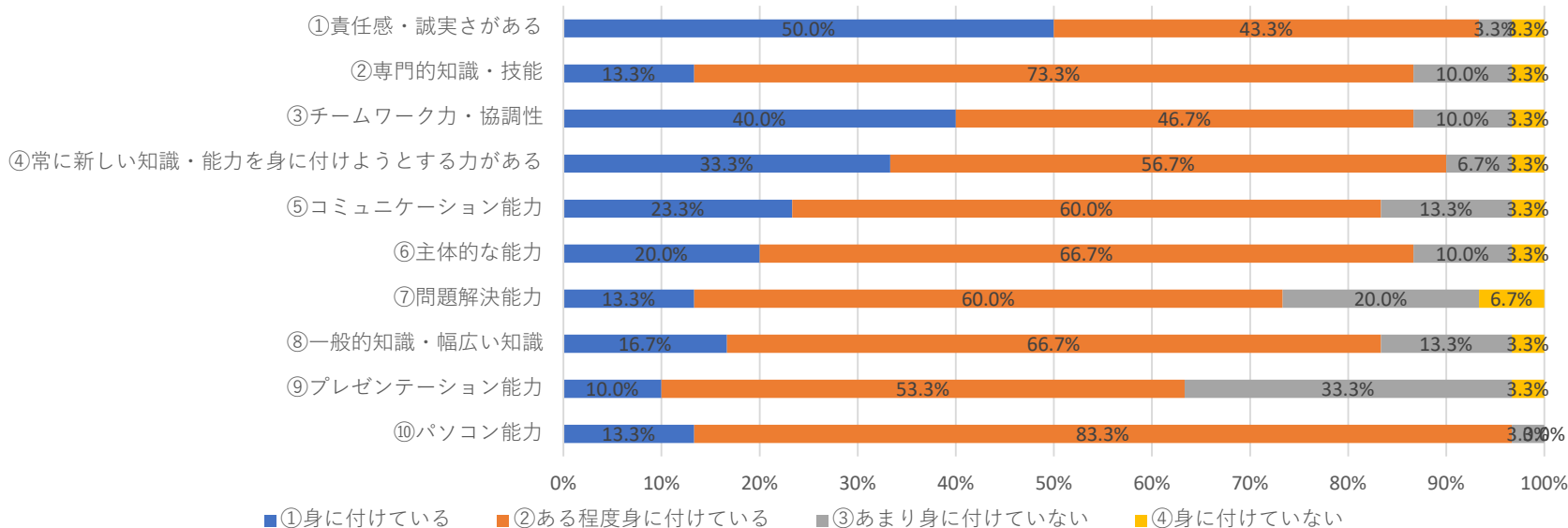
健康栄養学部

本学卒業生の以下の能力について

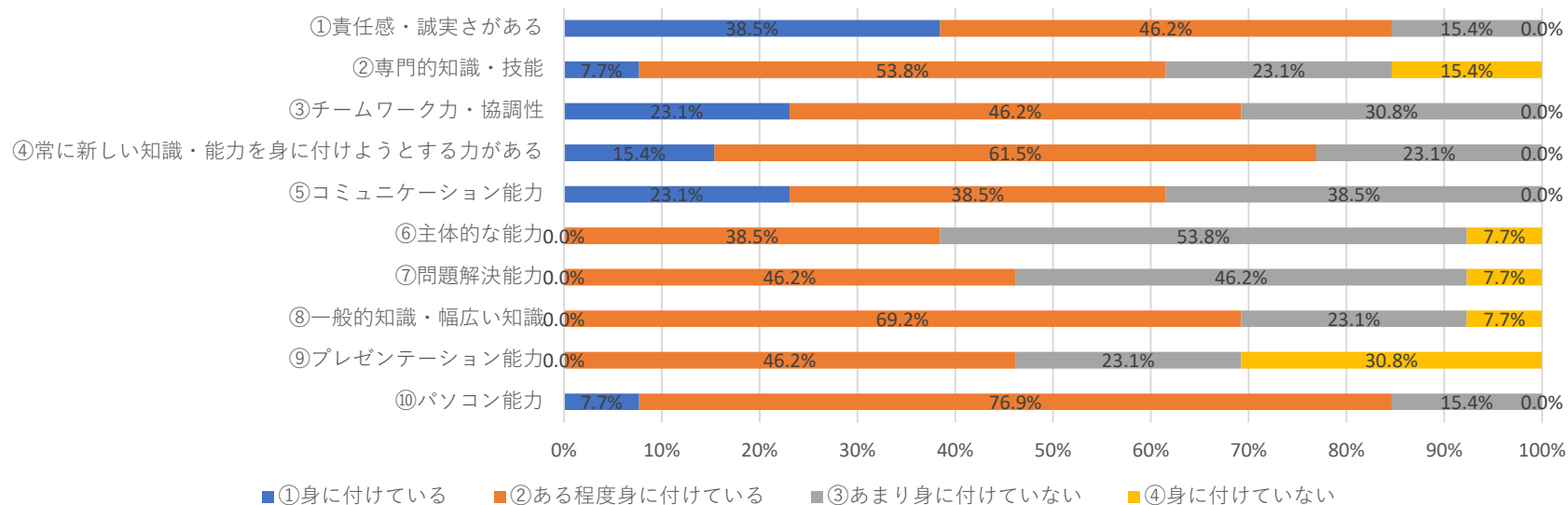


看護学部

本学卒業生の以下の能力について



本学卒業生の以下の能力について



※.グラフ以外の質問の回答は省略しています。